

速 報

各関係機関の長 殿

福岡県病虫害防除所長

平成14年度病虫害発生予察情報について（送付）

このことについて、平成14年度病虫害発生予察速報第6号を発表したので送付します。

平成14年度病虫害発生予察速報第6号

- 1 対象作物 キウイフルーツ
- 2 病虫害名 クワシロカイガラムシ
- 3 発生状況
  - (1) 第1世代幼虫の発生最盛期は、平坦地域で5月上中旬、中山間地域で5月中下旬で、これは平年より7日程度早かった。
  - (2) 5月下旬～6月下旬の降水量（筑後市）は125mmで平年より少なく（平年：421mm）、本虫の生育に好適であった。
  - (3) 第1世代雌成虫の産卵状況は、第1表のように平年よりやや早く、すでにふ化の始まっているほ場も見られる。
- 4 防除上注意すべき事項
  - (1) 防除適期は、第1表から推定して平坦地域が7月10～20日、中山間地域が7月15日～25日頃と予想される。
  - (2) 齢が進むと虫体がロウ物質で覆われ、防除効果が落ちるので、ふ化状況をよく観察して、1～2齢幼虫期に防除を行う。
  - (3) 多発園では、幼虫の発生時期にばらつきがあるので、アプロード水和剤の場合は10日、スプラサイド水和剤の場合は5日間隔で2回防除を行う。
  - (4) 薬剤は第2表を参照し、農薬安全使用基準（収穫前日数・使用回数）を遵守する。

第 1 表 クワシロカイガラムシの産卵率（立花町）

調査時期	7 月 2 日	7 月 5 日
	%	%
平坦地域	5 8	7 5
中山間地域	3 0	4 0

第 2 表 クワシロカイガラムシ防除薬剤一覧

分類	薬剤名	濃度	使用基準	
			収穫前日数	回数
I G R 剤	アプロード水和剤	1,000	7 日	2 回
有機りん剤	スプラサイド水和剤	1,500	6 0 日	3 回